

# 働きたい女性の就職支援に関するアンケート

特定非営利活動法人 コミュニティ友志会

平成 29 年 3 月

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

結婚、出産・子育て、介護等で離職した女性の入職や再就職を困難にしている要因を把握し、働きたい女性の就職支援に活用するため。

### 2. 調査対象

- ・結婚、出産・子育て、介護等で離職し、将来働きたいと考えている女性
- ・結婚、出産・子育て、介護等で就職経験がなく、将来働きたいと考えている女性

### 3. 調査方法

アンケート並びにヒアリング

### 4. 実施時期

平成 28 年 12 月 7 日（水）～平成 29 年 2 月 10 日（金）

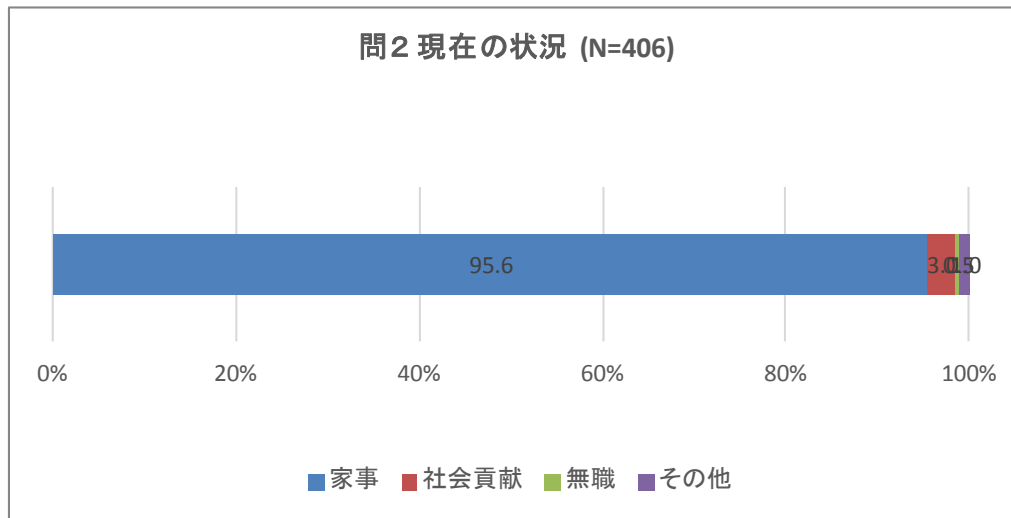
### 5. 調査手法

- ・ヒアリング形式による調査
- ・アンケート形式による調査

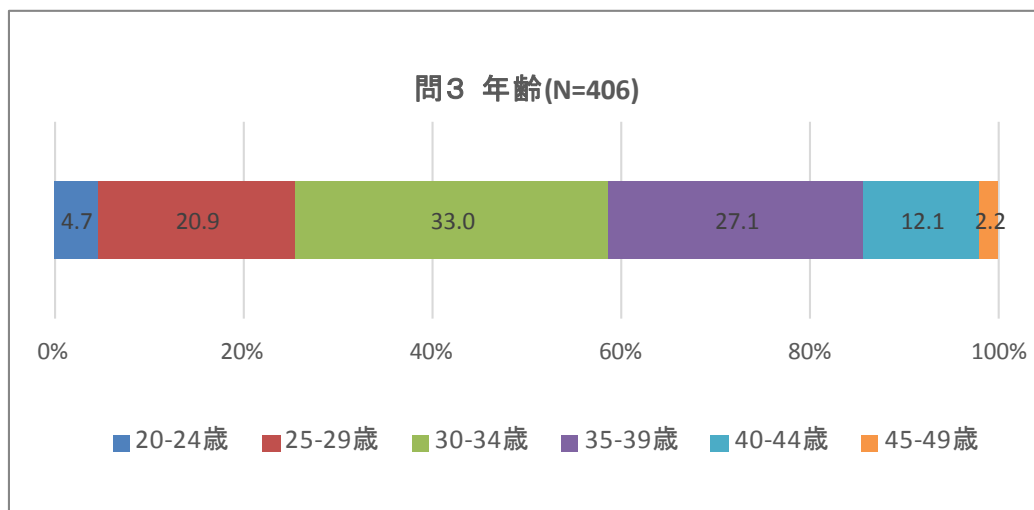
### 6. 調査人数

場所	人数	備考
防府市保健センター	131	乳児相談
	32	1歳半健診
	45	3歳健診
市内公民館	93	子育てサロン
市内幼稚園	39	
イオン	29	防府店
アルク	18	防府店・三田尻店・中関店
子育てサークル	26	
合計	413名	

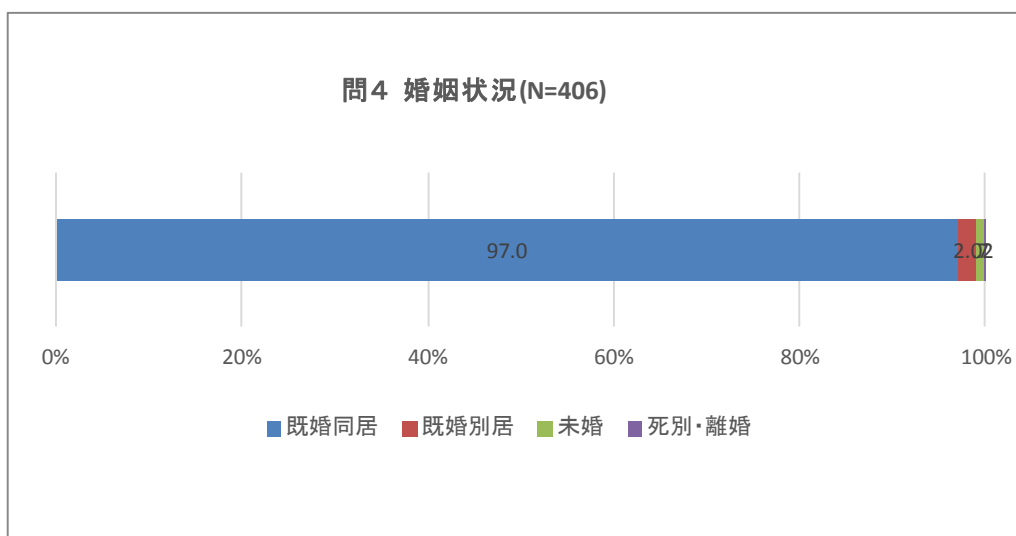
## 1. 回答者の属性について（問2～問6）



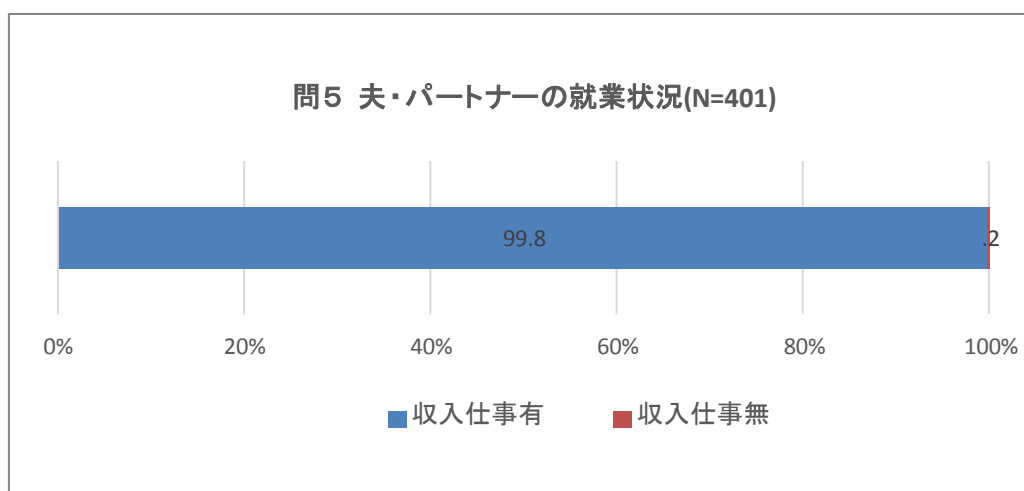
対象者の95.6%は家事を専業とする主婦である。何らかのボランティアや社会貢献活動を行っているのは全体の3%である。



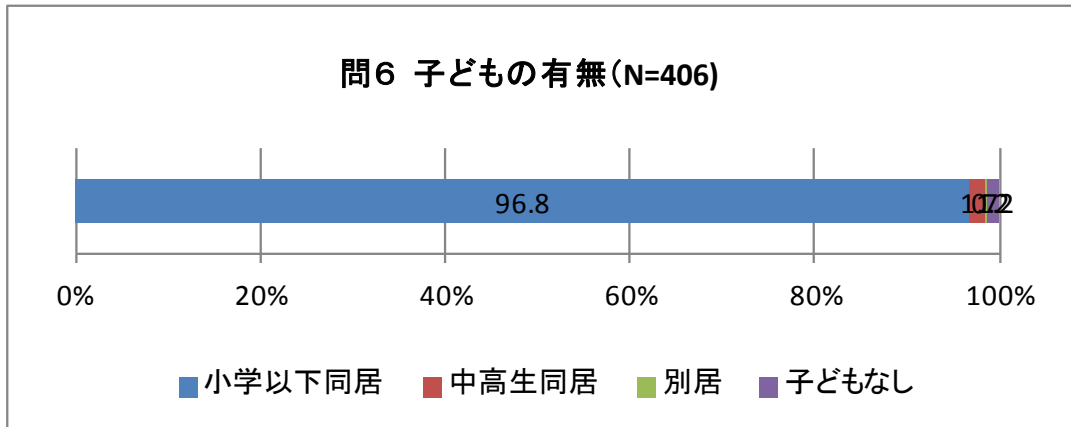
調査対象者のうち、最も多いのは30～34歳（33%）、次いで35～39歳（27.1%）さらに25～29歳（20.9%）と続いている。



対象者全体の97%は結婚しており夫・パートナーと同居している。

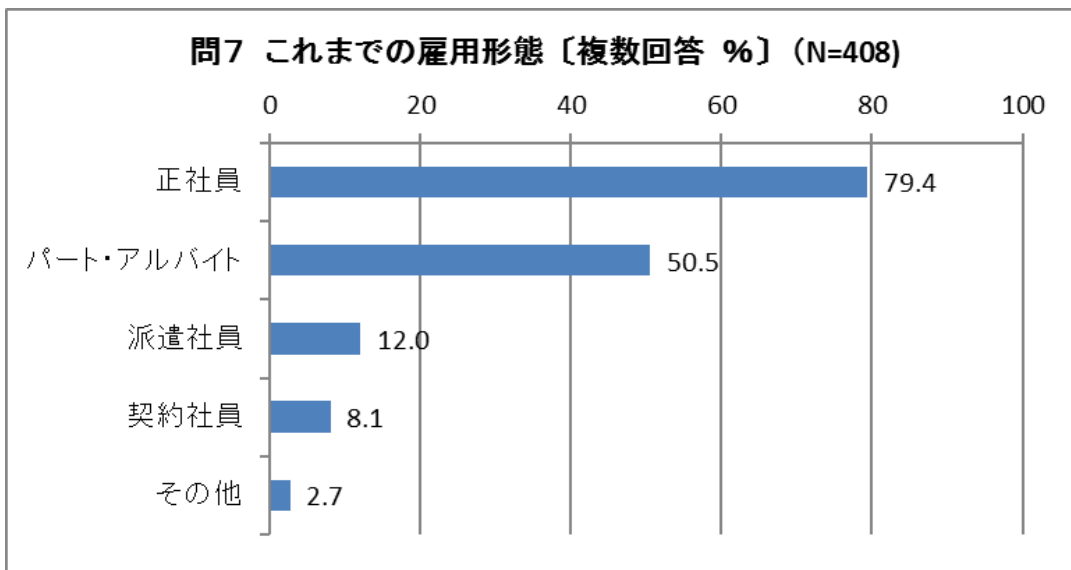


対象者の夫やパートナーのうち、「収入を伴う仕事をしていない」と答えたのは1名のみであった。

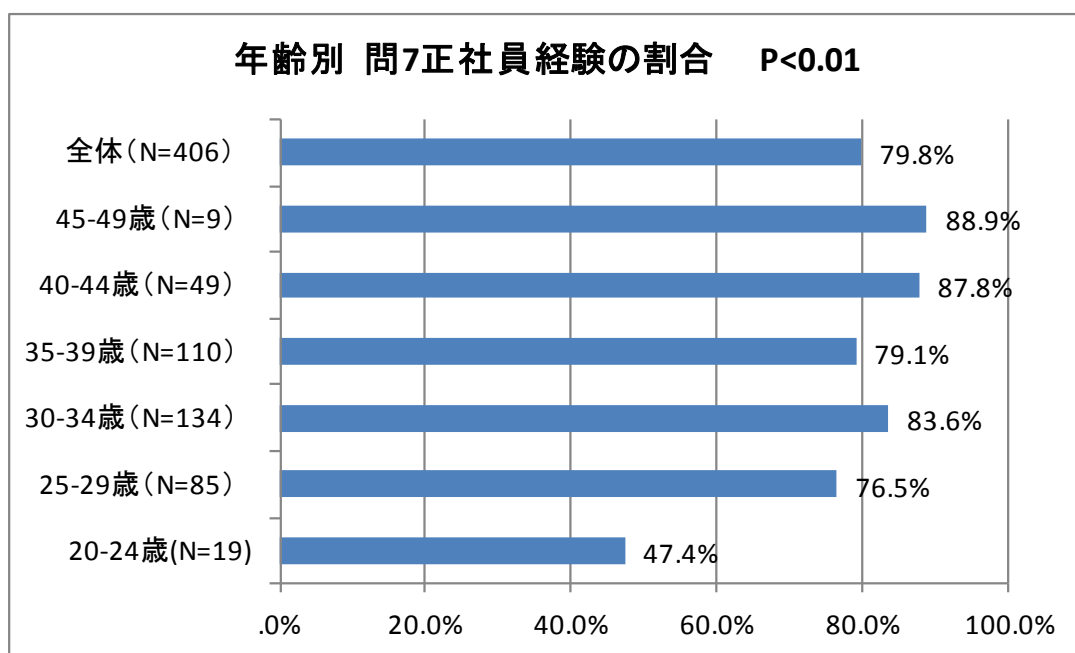


全体の96.8%は小学生以下の子どもと同居する家族世帯で生活している。

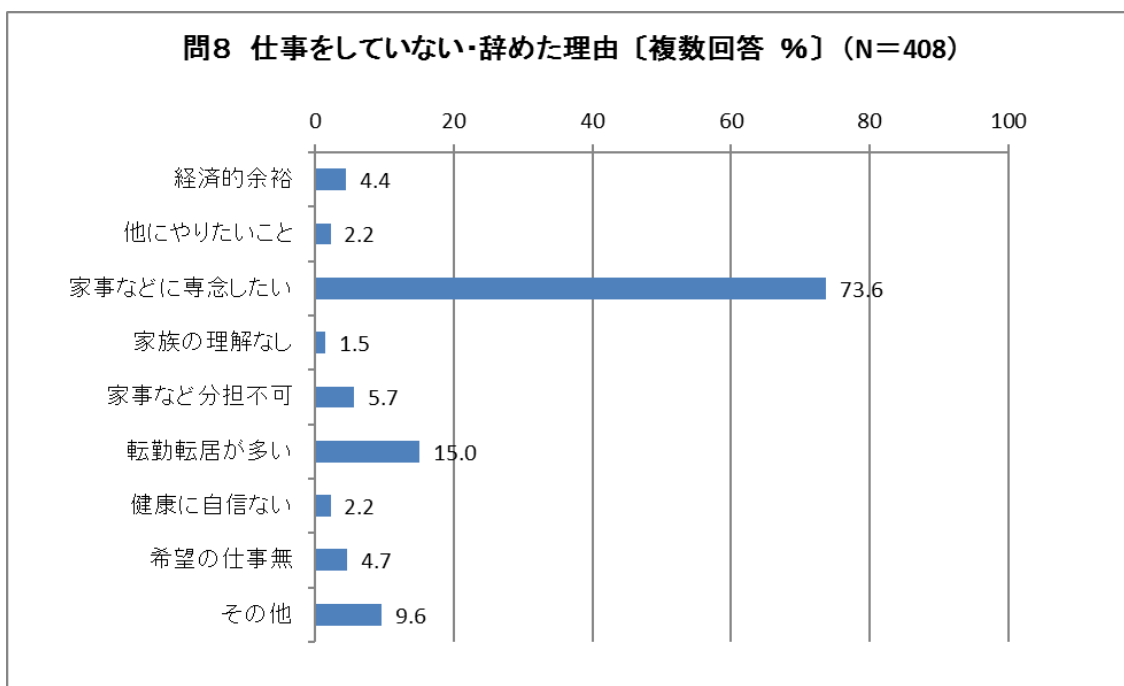
## 2. これまでの働き方と離職について（問7～問10）



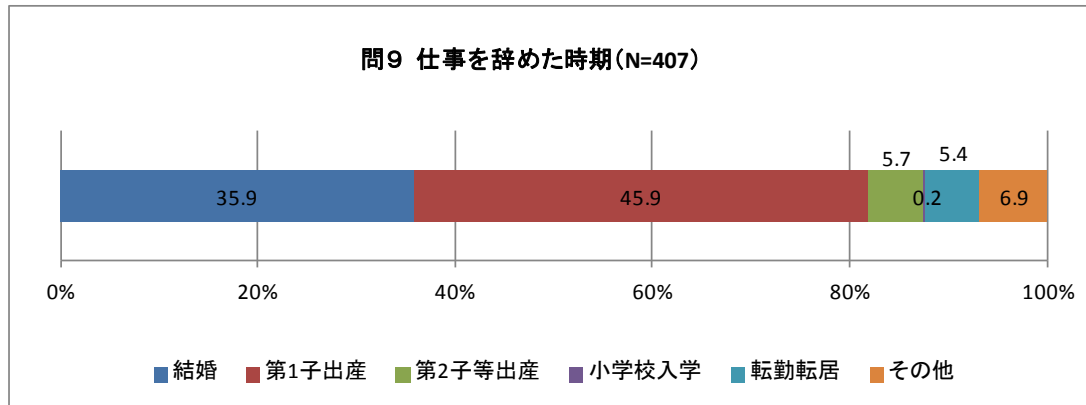
これまでの働き方についてみると、全体の79.4%は正社員として働いた経験を持つ。次いで、パート・アルバイト経験者は50.5%、派遣社員12.0%と続く。



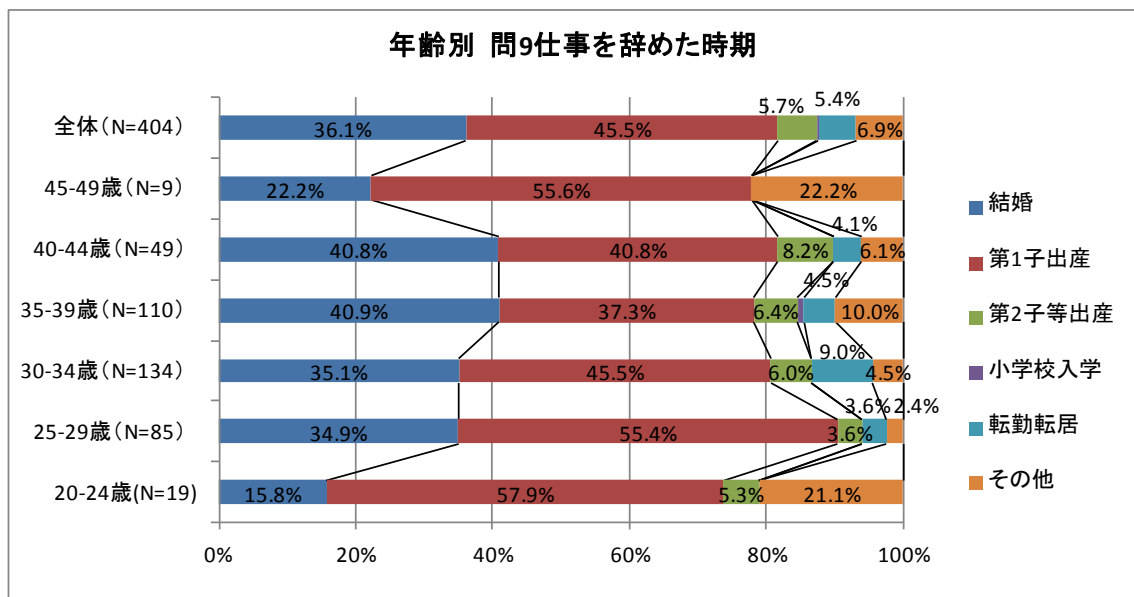
なお、正社員の経験率を年齢別にみると、年齢が若い方が正社員経験率が低いことも明らかとなった。20歳代よりも30歳代、さらに30歳代よりも40歳代の方が正社員経験率が高い。（統計的に有意）



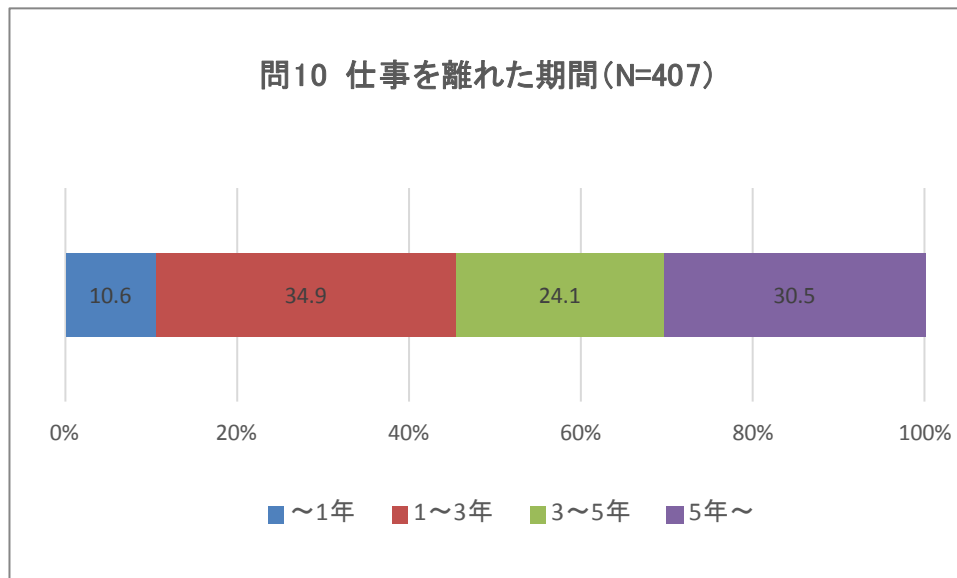
現在仕事をしていない、または仕事を辞めた理由について見ると、「家事などに専念したい」が73.6%で最も高い。次いで「転勤転居が多い」15.0%となっている。



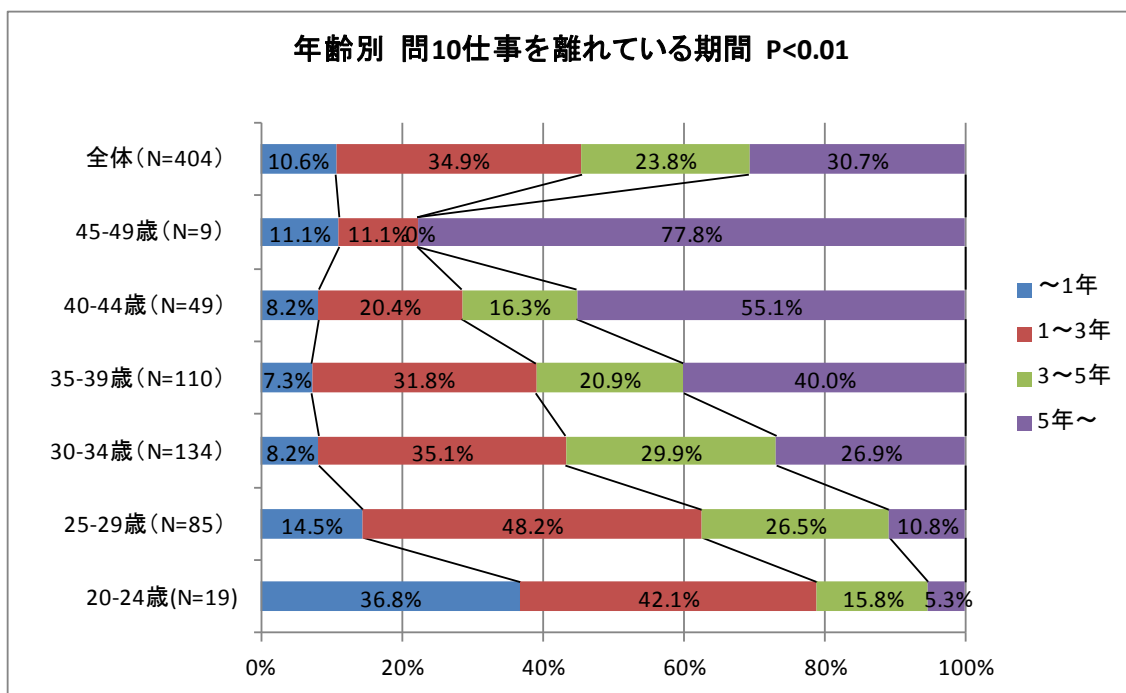
仕事を辞めた時期についてみると、「第1子出産」が45.9%と最も高く、「結婚」をきっかけとする割合が35.9%となっている。



仕事を辞めた時期を回答者の年代別にみると、30歳代後半以上の年代では「結婚」を機に辞めたとする割合が「第1子出産」を機にしたものより高いのに対して、30歳代前半以下の若い層では「第1子出産」を機に仕事を辞めた割合が「結婚」を機にするものよりも高くなっている。



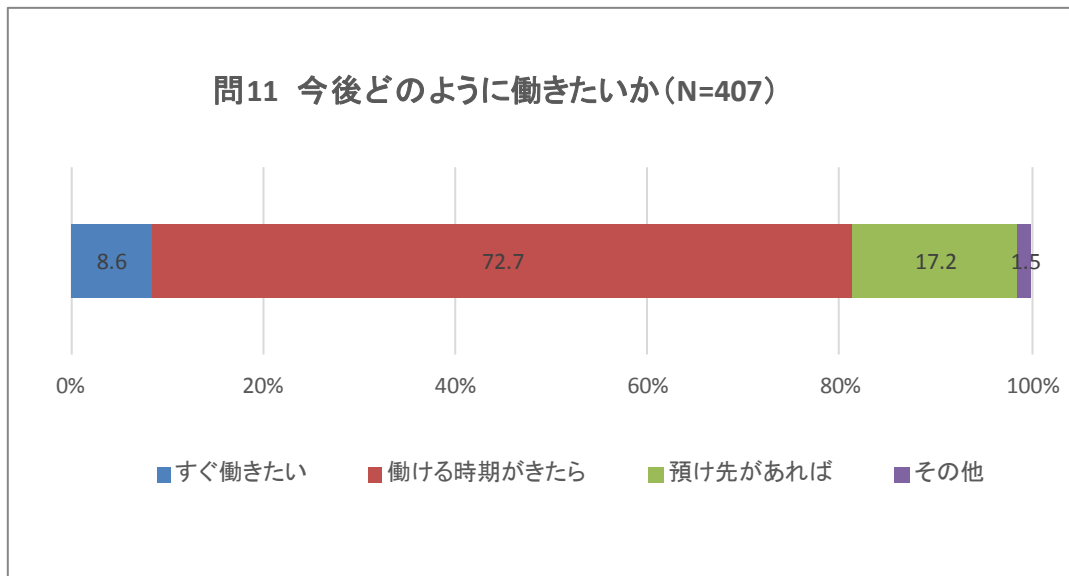
仕事を離れている期間について見ると、「1～3年」が34.9%、次いで「5年以上」が30.5%、「3～5年」が24.1%となっている。



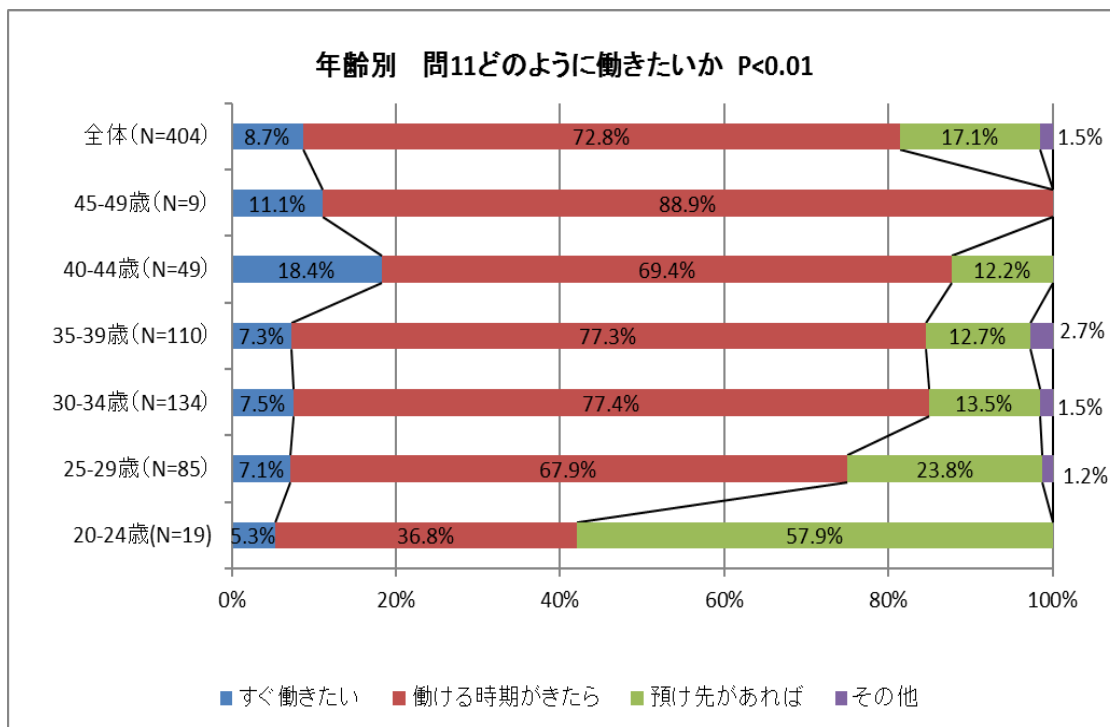
年代別に仕事をはなれている期間をみると、高年齢になるほど仕事を離れて長期間が経過していることが分かる。(統計的にも有意である)



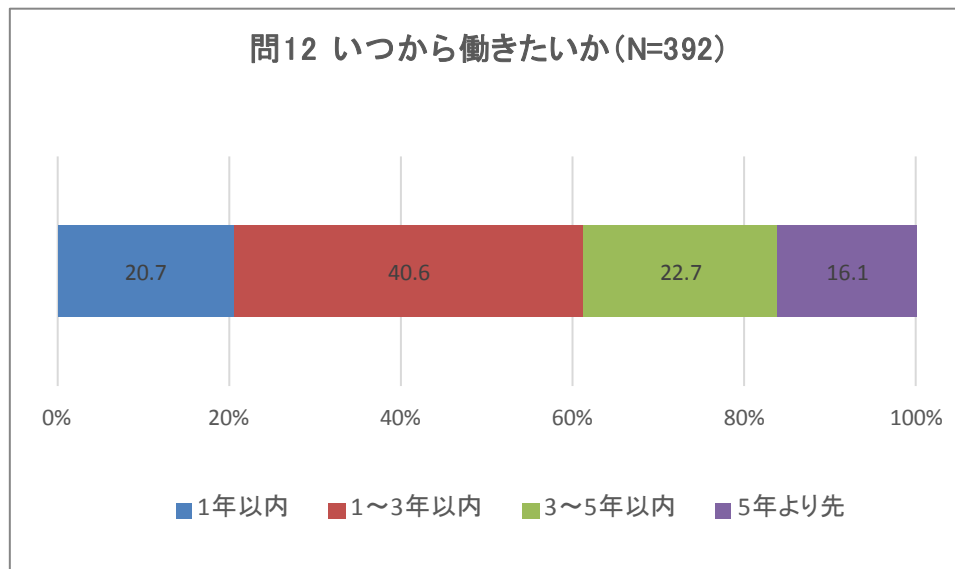
### 3. 働く上で希望すること・重視すること（問11～問15）



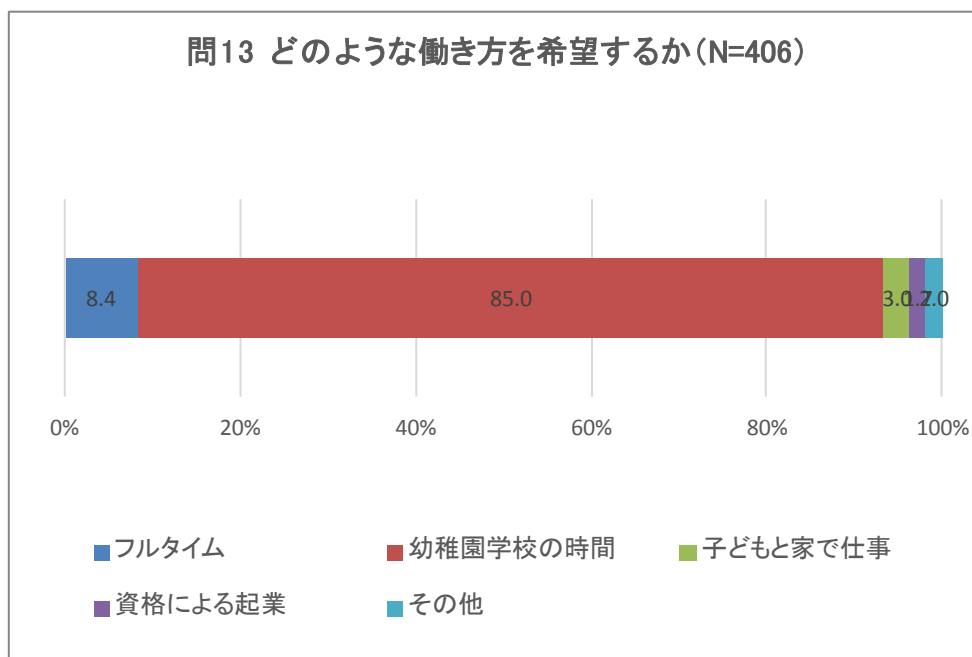
今後の働き方についてみると「働ける時期がきたら」が最も多く72.7%、次いで「預け先があれば」が17.2%、「すぐ働きたい」は全体の8.6%である。



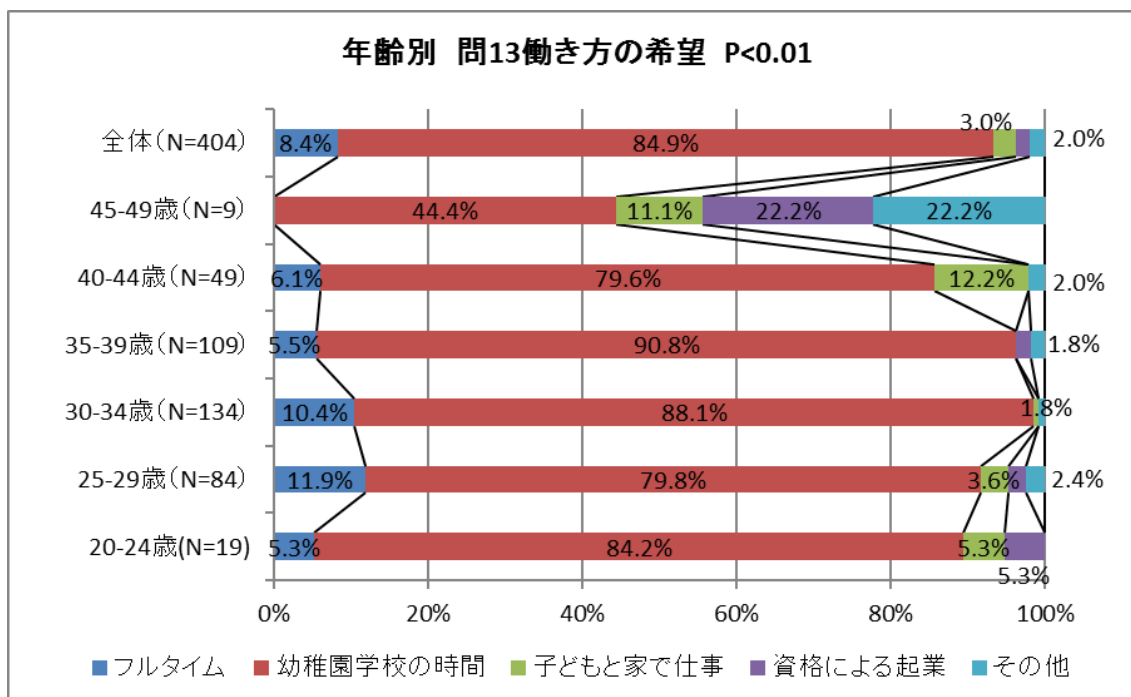
今後の働き方について年代別に見ると、20歳代前半層では「預け先があれば」が57.9%と非常に高く、同項目は20歳代後半層でも他の年代よりも高い（23.8%）。一方で、40歳代の層では「すぐ働きたい」が40～44歳で18.4%、45～49歳で11.1%と調査全体（8.7%）よりも高くなっている。（統計的にも有意である）



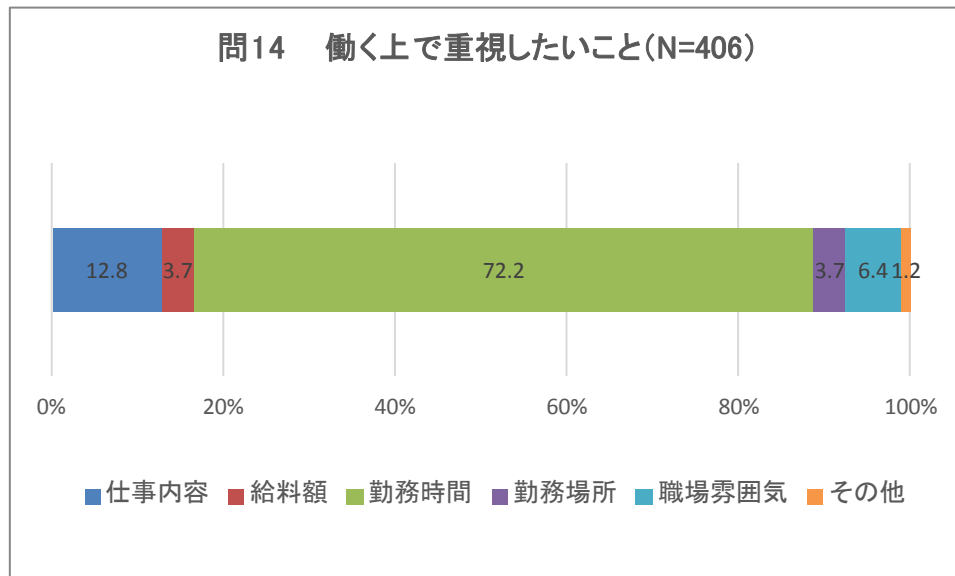
問11で「働ける時期がきたら働きたい」「子どもの預け先があれば、働きたい」を選択した回答者に対して、いつ頃から働きたいかを尋ねてみると、「1～3年以内」が最も多く40.6%、次いで「3～5年以内」22.7%、「1年以内」20.7%となっている。



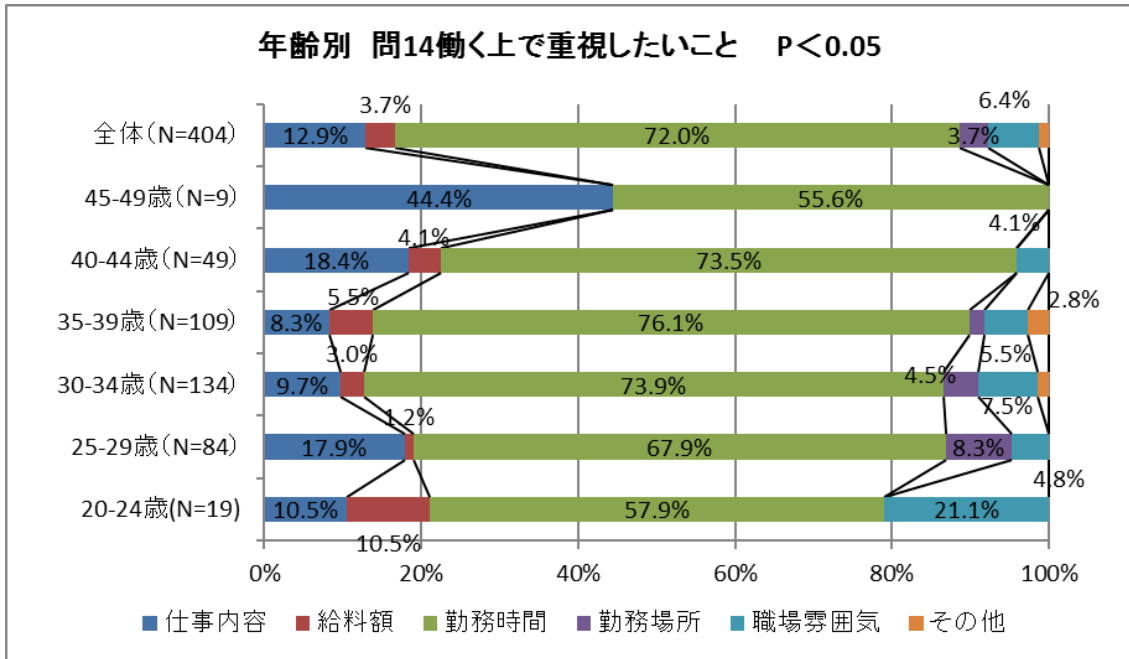
どのような働き方を希望するかをみると、「子どもが幼稚園や学校に行っている間だけ働きたい」が圧倒的に多く85.0%を占める。「フルタイム」を希望するのは8.4%にすぎない。



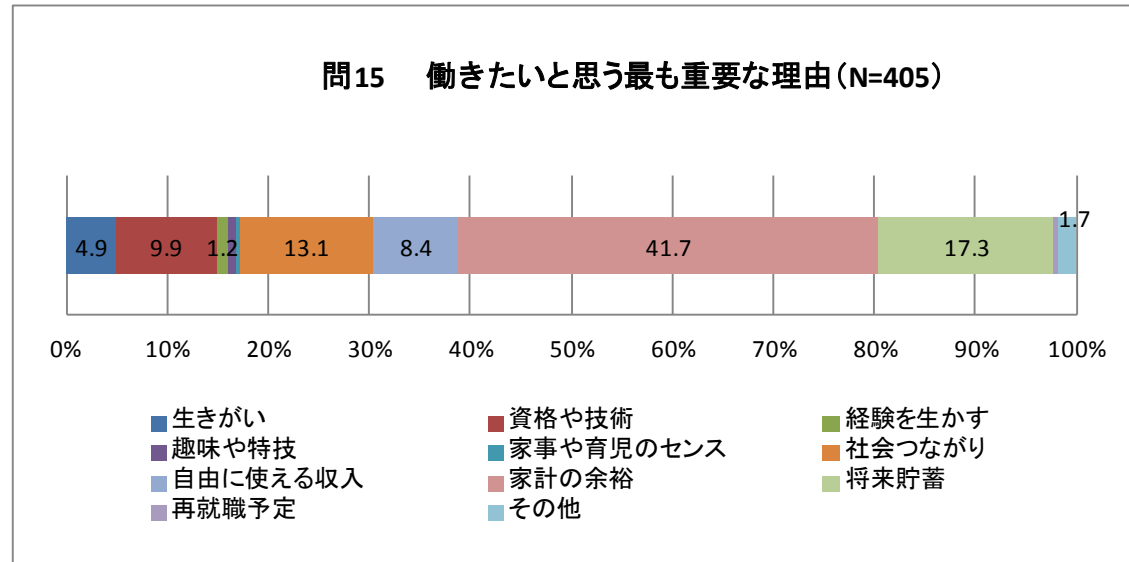
年齢別にどのような働き方を希望するかについてみると、40歳代後半を除くすべての年齢層で「子どもが幼稚園や学校に行っている間だけ働きたい」と希望する割合が80～90%と最も高い。



働く上で重視したいことについてみると、最も多いのは「勤務時間」で全体の72.2%、次いで、「仕事の内容」12.8%、「職場の雰囲気」6.4%となっている。

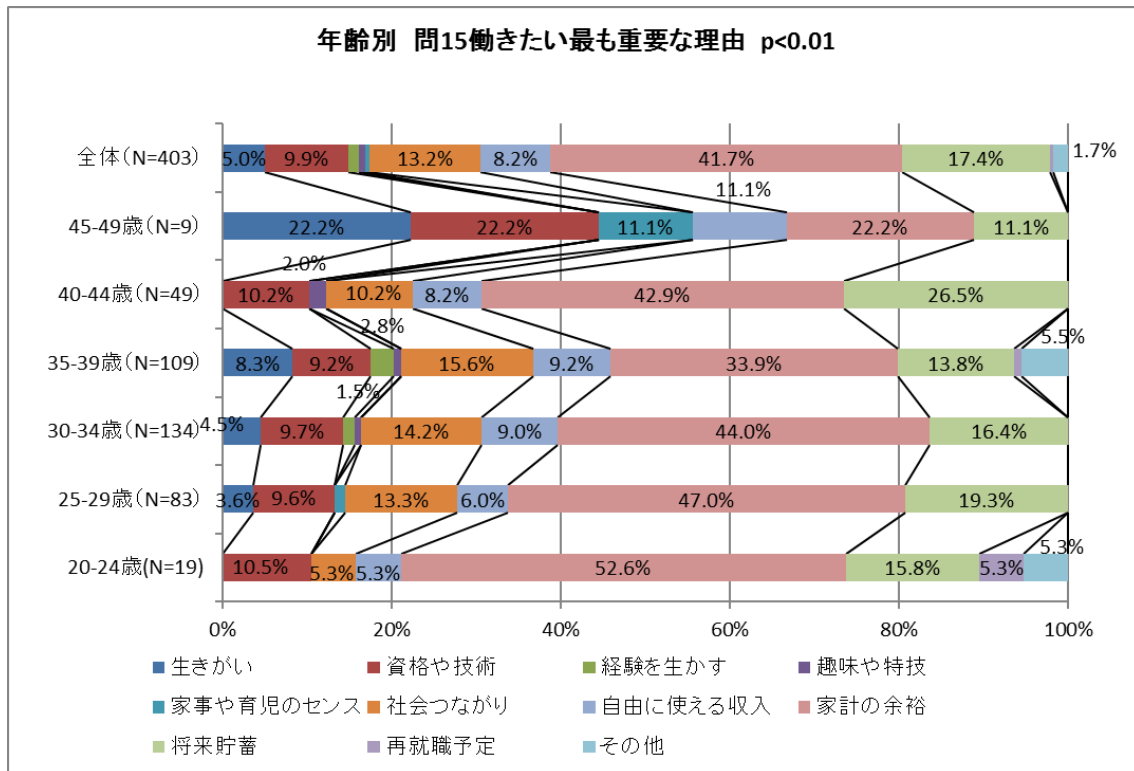


年齢別に働く上で重視したいことをみると、どの年代層においても最も割合が高いのは「勤務時間」で約6～7割、次いで「仕事の内容」が1～2割となっている。



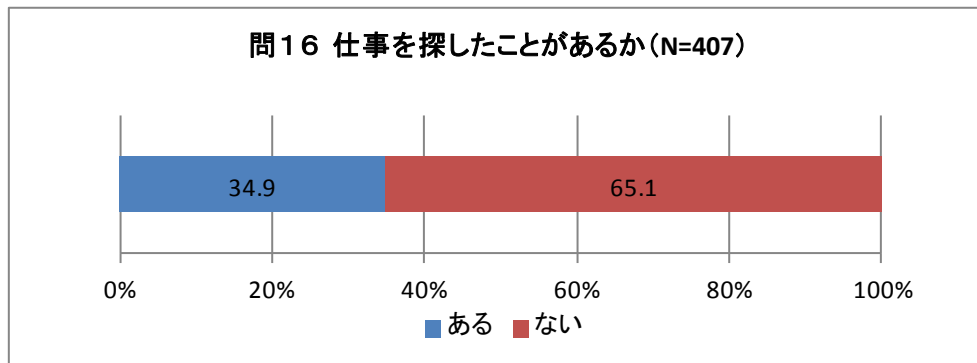
働きたいと思っている最も重要な理由についてみると、最も多いのは「家のローンや教育費などにあて、家計に余裕を持たせたいから」で全体の41.7%を占める。次いで、「将来に向けて、貯蓄をしておきたいから」が17.3%、「子

育てが一段落し、社会とのつながりを持ちたいから」13.1%と続いている。

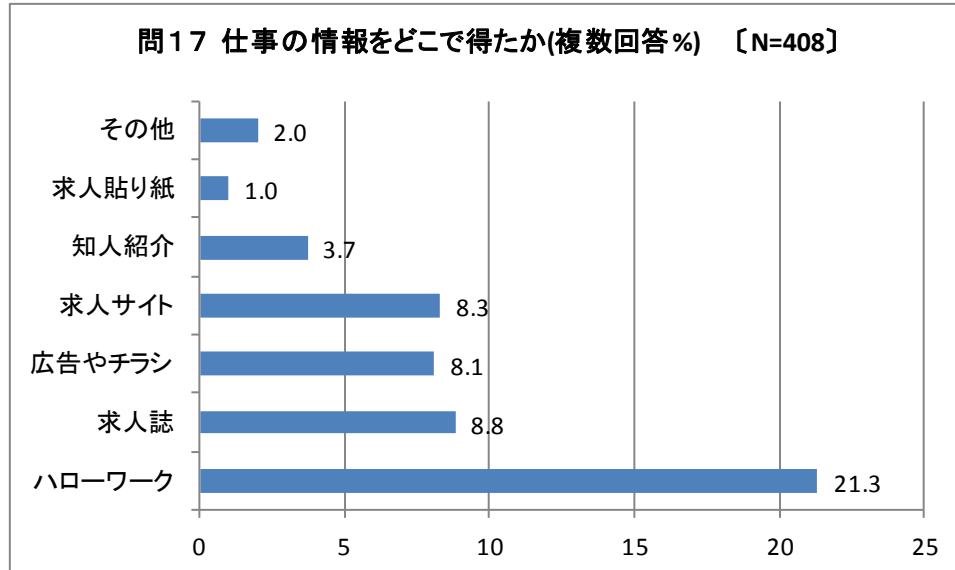


年齢別に働きたいと思っている最も重要な理由についてみると、年齢が若い層では「家計に余裕を持たせたい」とする割合が高く（20-24歳層では52.6%、25-29歳層では47%）またどの年代層でも「家計の余裕」「将来の貯蓄」という経済的理由が働きたいとする理由の多くを占めていることも分かる。

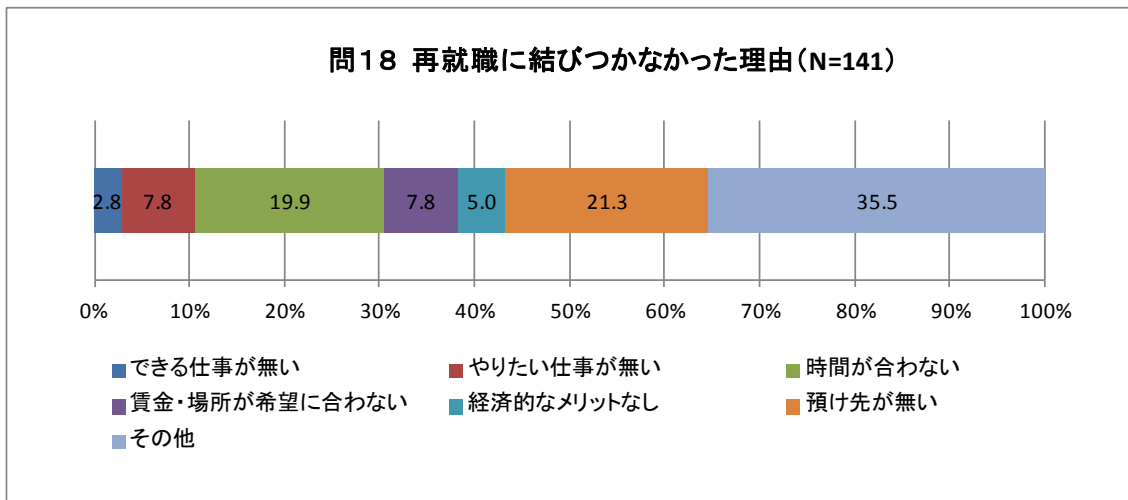
#### 4. 仕事の探し方・利用したいサービスについて（問16～問20）



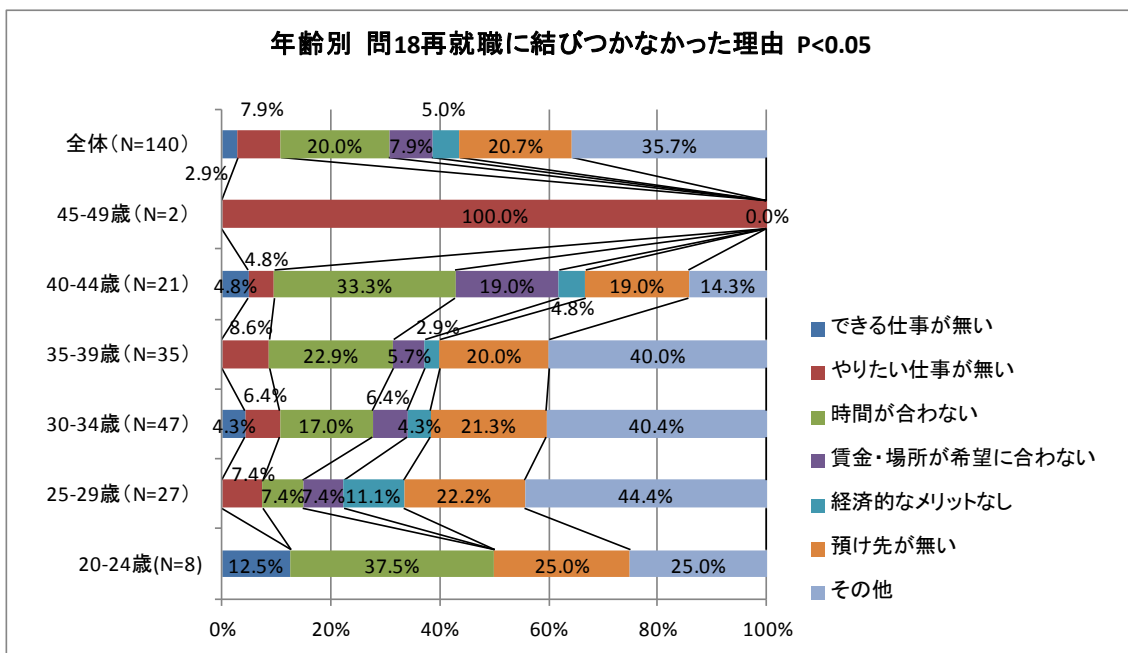
前職を辞めたあと、現在までの間に働こうとして仕事を探したことがあるかという問いに対しては、全体の34.9%が「ある」と回答している。



問16で仕事を探したことが「ある」と回答した層に対して、仕事の情報をどこで得たかについて尋ねてみると、最も多いのは「ハローワーク」で21.3%、次いで「求人誌」8.8%、「求人サイト」8.3%、「新聞広告や折り込みチラシなど」8.1%となっている。

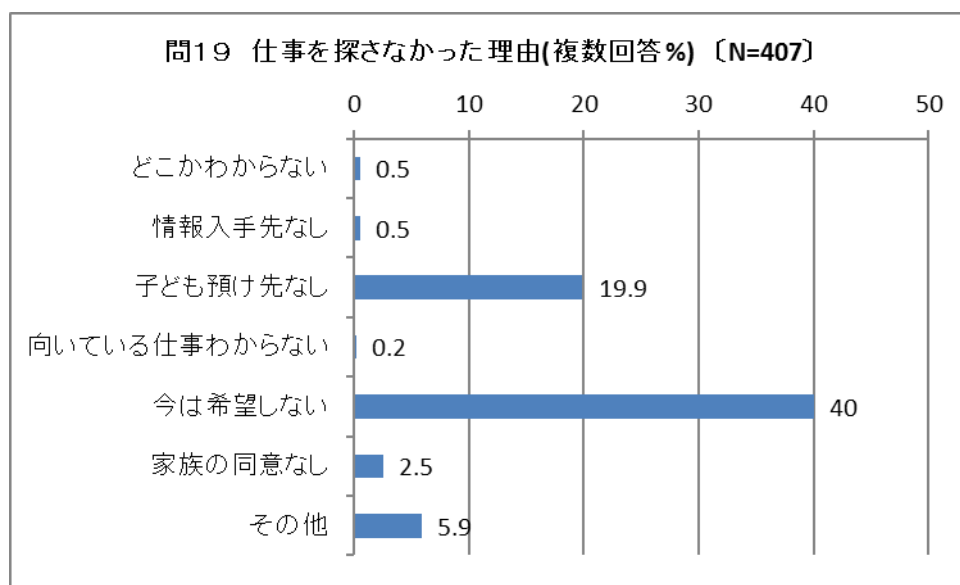


問16で仕事を探したことが「ある」と回答した層に対して、再就職に結びつかなかったのはなぜか尋ねてみると、「その他」の理由が35.5%、「子どもの預け先が確保できなかった」が21.3%、「勤務できる時間が合わなかったから」19.9%、「やってみたい仕事が見つからなかったから」「賃金・勤務場所等が自分の希望に合わなかったから」が共に7.8%となっている。

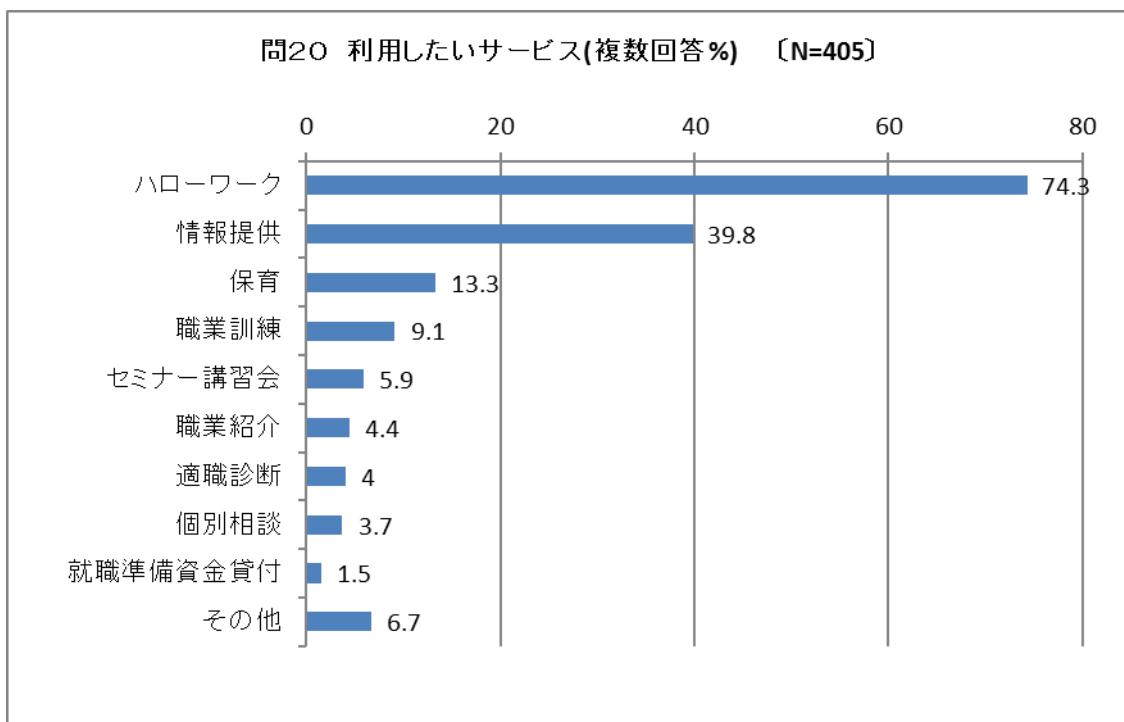




仕事を探したのに、再就職に結びつかなかった理由を年齢別にみると、20歳代前半層と40歳代前半層では「時間が合わない」が最も高く、次いで「預け先がない」となっている。その他の年代層でも「時間が合わない」と「預け先がない」の割合が高いが、最も多いのは「その他」とする理由であり、再就職に結びつかなかった理由の多様性がうかがえる。



一方、問16で仕事を探したことが「ない」と回答した層にその理由を尋ねてみると、最も多いのは「今すぐには希望していないから」で40.0%、次いで「求職中の子どもの預け先が無いから」が19.9%などとなっている。



これから働こうとするにあたって、利用したいサービスについて尋ねてみると、最も多いのは「ハローワークの窓口相談」で74.3%、次いで「求人情報を含む、様々な情報提供」が39.8%、「求職活動中の保育」13.3%、「知識・技術を習得するための職業訓練」が9.1%と続いている。

## 5. 総評－全体を通しての知見（問2 1 自由回答を含む）

### ●「働ける時期がきたら」と就職を見極めている志向

調査対象者は保健センターや子育てサロンに通う乳幼児をもつ母親が多かったこともあり、ほぼ100%が小学生以下の子どもをもつ主婦である。20歳代が全体の約4分の1を占めており、30歳代前半と30歳代後半がそれぞれ全体の約3割ずつである。全体の約8割は正社員経験がある。

離職した契機は、「第1子出産」が5割弱、「結婚」が4割となっており、現在仕事をしていない、あるいは仕事を辞めた理由は全体の7割が「家事などに専念したい」となっている。

今後の働き方については「すぐ働きたい」は約1割にすぎず、残りの9割は「働ける時期がきたら」「子の預け先があれば」と回答している。また、「いつから働きたいか」についても「1～3年以内」が4割、「3～5年以内」「5年より先」を合わせて4割を占める。

すなわち、回答者の多くは早急に働き始めたいというのではなく、働ける時期をある程度のスパンで見極めたいとする志向にあることが指摘できる。

### ●家計に余裕を持たせたいが、子育てを優先した働き方を希望する志向

働きたいと思う最も重要な理由（問15）は4割が「家計に余裕を持たせたい」、次いで「将来の貯蓄」が2割弱であり、働く背景に経済的理由を挙げる層も少なくない。

では、働き方への希望や働く上で重視したいことは何か。問13にあるように8割以上が「子どもが幼稚園や学校に行っている間だけ働きたい」と考えてお

り、また問14でも7割が「勤務時間」を働く上で重視したいとしている。このように子育てを優先した働き方を希望する志向性は、問21の自由回答のまとめからも明らかである。

下図は自由回答を12のカテゴリに分けてみたものである。（自由回答意見の詳細は別途添付の資料を参照）

	意見数	%(155意見中)
自分のキャリアに対する意見	ブランクが不安	5 3.2
	資格を生かしたい	3 1.9
	年齢制限	4 2.6
子ども中心に働きたいとする意見	まだ子育て優先	6 3.9
	子どもの病気に対応	26 16.8
	子ども優先したい	4 2.6
	時間の融通可能な職	37 23.9
	託児先の確保	40 25.8
職場の理解	14 9.0	
相談や情報	3 1.9	
夫の状況・転勤	7 4.5	
保育料が高い	6 3.9	
合計	155	100.0

自由回答176の意見のうち、カテゴリ化を行った155の意見についてみると、自分のキャリアを働くことと結びつける意見（ブランクの不安、資格を生かす、年齢制限がある）よりも、子どもを中心に考えた働き方への意見（子ども優先、子どもの病気に対応、時間の融通、託児の確保）の数が圧倒的に多い。つまり、働く前提として子どもや子育てを中心に考えていることが分かる。

### ●女性の就職支援に対する多様な視点の必要性

「仕事を探したことがない」（問16）が65.1%、その理由の多くが「今は希望しない」（問19）となっていることから、今回の調査対象者の多くが早急な就職を希望しているわけではないということが分かる。しかし、一方で多くは「働ける時期がきたら」働きたいと考えており、子どもの成長に応じて「働く

」ことを望む意向もうかがえる。また、自由回答にあるように、ブランクへの不安や資格が生かされないこと・年齢制限など、離職によるキャリア途絶の悩みは女性特有のものであるといえる。調査対象者には正社員経験率が高いこと（問7）をふまえると、女性たちの持つ資格や知識・経験といった「資源」が生かされていないという点も指摘できるだろう。職を探したものの再就職に結びつかなかった理由に多様性がうかがえること（問18）とも合わせて、女性の就職支援にどのような施策が望ましいか、さまざまな視点から考慮することが求められる。

## 働きたい女性の就職支援に関するアンケート

このアンケート調査は、防府市の委託を受けて、特定非営利活動法人コミュニティ友志会が「働きたい女性の就職支援に関する実態調査」事業として実施するものです。結婚・出産・育児を機に離職する女性が、再就職をする場合に、どのような支援が求められるかを明らかにするために行うものです。アンケートの結果はすべて数字の形にして示しますので、あなた個人にご迷惑をおかけすることはありません。ご多忙中恐れ入りますが、ご協力をよろしくお願い致します。

### お問い合わせ先

特定非営利活動法人コミュニティ友志会

住所 防府市石が口1丁目8-8

電話 0835-38-8886

委託者（防府市総合政策課）

あなたのお住まいはどちらですか

1. 防府市内
2. 防府市外

問1. 現在あなたは収入を得る仕事に就いていますか。

1. 就いている
2. かつて就いていたが、今は就いていない
3. 就いたことがない

以下は 問1. で2. 3. と答えた方におたずねします。仕事に就いている方はお答えいただかなくて結構です。ありがとうございました。

問2. 現在のあなたの状況は次のうちどれですか。(一番近いものをひとつだけ)

1. 家事を専業としている
2. 無償のボランティア活動や社会貢献活動を行っている
3. 学生
4. 無職
5. その他

問3. あなたの年齢は？

1. 20-24 歳
2. 25-29 歳
3. 30-34 歳
4. 35-39 歳
5. 40-44 歳
6. 45-49 歳
7. 50 歳以上

問4. 結婚の有無

1. 結婚している (夫・パートナーと同居)
2. 結婚している(夫と別居)
3. 結婚していない
4. 結婚をしたが、死別・離婚した

問5. 夫・パートナーの就業状況

1. 収入を伴う仕事をしている
2. 収入を伴う仕事をしていない

問6. 子どもの有無

1. 小学生以下の子どもと同居している
2. 中学・高校生の子どもの子どもと同居している
3. 子どもはいるが同居していない
4. 子どもはいない

問7. あなたはこれまでどのような働き方をしたことがありますか。

1. 正社員
2. パート・アルバイト
3. 派遣社員
4. 契約社員
5. その他

問8. 現在、仕事をしていない、または仕事を辞めた理由はなんですか  
(いくつでも)

1. 経済的に働く必要がないから
2. 仕事以外にやりたいことがあるから
3. 家事・育児・介護等に専念したいから (両立に自信がない、を含む)
4. 夫・パートナーや家族の理解が得られないから
5. 夫・パートナーが家事・育児・介護等を分担できないから (長時間労働、単身赴任など)
6. 家族の都合で転勤、転居が多いから
7. 自分が病気・怪我をしているなど健康に自信がないから
8. 希望どおりの仕事が見つからないから
9. その他

問9. あなたが仕事をやめたのはいつですか。(ひとつだけ)

1. 結婚をきっかけに
2. 第一子の妊娠・出産をきっかけに
3. 第二子以降の妊娠・出産をきっかけに
4. 子どもの小学校入学をきっかけに
5. 家族の介護をきっかけに
6. 家族の転勤・転居をきっかけに
7. その他 ( )

問10. あなたが仕事を離れている (または離れていた) 期間は、おおよそ何年ですか。(ひとつだけ)

1. 1年未満
2. 1～3年未満
3. 3年以上5年未満
4. 5年以上

問11. 今後、あなたはどのように働きたいですか。

1. すぐに働きたい
2. 働ける時期が来たら働きたい
3. 子どもの預け先があれば、働きたい
4. その他 ( )



問 12. 問 11. で 2. 3. と答えた方におたずねします。いつ頃から働き始めたいですか？

1. 1年以内
2. 1年から3年以内
3. 3年から5年以内
4. 5年より先

問 13. あなたは、これから、どのような働き方を希望しますか。(ひとつだけ)  
(希望すれば、保育についてはかなえられるものと仮定し、自分が望む「働き方」はどういう形態なのかを、お選びください。)

1. フルタイムで働きたい
2. 子どもが幼稚園や学校に行っている間だけ働きたい
3. 子どもを見ながら家でできる仕事をしたい
4. 資格や知識を活かして、自分で事業や商売を始めたい
5. その他 ( )

問 14. あなたがこれから働くうえで重視したいのはどのようなことですか。  
(ひとつだけ)

1. 仕事の内容
2. 給料の額
3. 勤務時間
4. 勤務場所
5. 職場の雰囲気
6. その他 ( )

問 15. あなたが働きたいと思っている最も重要な理由は、次のどれですか。  
(ひとつだけ)

1. 自分の生きがいを持ちたいから
2. 自分の資格・技術を活かしたいから
3. 以前の職業経験(事務経験、営業経験など)を活かしたいから
4. 趣味・特技(生け花、語学など)を活かしたいから
5. 家事・育児で得た経験やセンスを活かしたいから
6. 子育てが一段落し、社会とのつながりを持ちたいから
7. 自分で自由に使える収入を得たいから
8. 家のローンや教育費などにあて、家計に余裕を持たせたいから
9. 将来に向けて、貯蓄をしておきたいから
10. 退職した時点で、再就職をすることを予定していたから
11. その他(具体的に )

問 16. あなたは、前職を辞めたあと現在までの間に働こうとして、仕事を探したことがありますか。(ひとつだけ)

1. ある
2. ない

問 17. 問 16 で「ある」と答えた方に伺います。そのとき、あなたは、仕事の情報を、どこで得ましたか。(いくつでも)

1. ハローワーク
2. 求人誌
3. 新聞広告や折り込みチラシなど
4. 求人サイト
5. 知人・友人の紹介
6. 求人の貼り紙
7. その他 ( )

問 18. 問 16 で「ある」と答えた方に伺います。これまで仕事を探したのに、再就職に結びつかなかったのはなぜですか。(ひとつだけ)

1. 自分にできるような仕事が見つからなかったから
2. やってみたい仕事が見つからなかったから
3. 年齢制限があったから
4. 勤務できる時間が合わなかったから
5. 賃金・勤務場所等が自分の希望に合わなかったから
6. 保育料などの必要経費を差し引くと、働くメリットが感じられなかったから
7. 子どもの預け先が確保できなかったから
8. 子どもがいるという理由で、採用してもらえなかったから
9. その他 ( )

問 19. 仕事を探したことがない方(問 16 で「ない」と答えた方)に伺います。仕事を探さなかったのはなぜですか。(いくつでも)

1. どこに相談すればいいかわからないから
2. 気軽に利用できる相談先、情報入手先がないから
3. 求職中の子供の預け先がないから
4. 自分に向いている仕事は何かわからないから
5. 今すぐには希望していないから
6. 家族の同意や協力が得られないから
7. その他 ( )

問 20. あなたがこれから働こうとするにあたって、利用したいサービスは何ですか。(いくつでも)

1. ハローワークの窓口相談
2. 公的機関などで行われている個別相談 (キャリアカウンセリング)
3. 適職診断
4. 再就職に向けてのセミナー・講習会
5. 知識・技術を習得するための職業訓練
6. 求人情報を含む、様々な情報提供
7. 求職活動中の保育
8. 求人企業を具体的に紹介する職業紹介
9. 資格取得に要する費用などの就職準備資金 (または開業資金) の貸付け
10. その他 (具体的に )

問 21. 再就職についてのご意見・ご要望を自由にお書きください。

( )

アンケートは以上で終わりです。ありがとうございました。